



# はなみずき

東京都立青山特別支援学校  
校長 中澤 将人

## 「青山の地で学びを深めるために②」

副校長 秋本 友美

先日「PTA進路部」主催で「年金学習会」が行われました。知識の習得だけでなく、保護者の方たちの活発な意見交換を通して、多くの学び直しができました。

高等部・卒業後を見据えて「小・中学部（学童期）こそ、経験の積み重ねが重要。失敗（例：公共場面で騒いでもまだ許される）も経験があるからこそできること。」と、先輩保護者のお話に、多くの保護者の方々が賛同されていました。

「小さいころから、提示された選択肢に対して自ら決める」これは経験（体験）があってこそ。選択できる場を意図的に設定し、様々な方法で意思表出する。その過程こそが「主体性を育み」、培われた力は「自己決定」へつながります。

「子供の意思の表れを、誰もがキャッチする術（感度とスキル）はあるのか。」「子供のできることに、手や口を出し過ぎていないか。」等、周囲の意識も必要です。18歳になったら選挙権を有し、投票に行く姿を見据えて、共通認識をもちたいですね。

さて、障害者基本法第二十三条に「国及び地方公共団体は、障害者の意思決定の支援に配慮しつつ、障害者及びその家族その他の関係者に対する相談業務、成年後見制度その他の障害者の権利利益の保護等のための施策又は制度が、適切に行われ又は広く利用されるようにしなければならない。」と規定されています。

一人一人の「意思」を伝達することができるようにすることが教育の本丸です。

そのためにも①「家庭」と「学校」が同じ方向（共通の目標）でいること ②「地域での役割」「地域での存在意義」を実感（体験）させる仕掛けや仕組みを構築することが重要です。裏面で、その仕掛けの一部＝実践を紹介しています。

例えば、校内のリソースを、改めて社会や地域の中で例えると何に該当するのかを常に意識して指導・支援する。日常の授業で学んだことを、地域の中で生かされる、また地域社会での活動で課題を見出し、授業と連動させる。そして、一番は、そのことを家庭と共有し、家庭でも学校での学びを、地域で汎化する。

現在、このような考えを基盤に、「必要な教育内容の精選」や「各学年で定められている配当時間」等を総合的に考え編成する「学校の教育計画＝令和7年度の教育課程」を編成しています。

上述のように、小学部から高等部（小・中学部の特別支援学校だからこそ）までの系統性や横断的な視点で授業を組み立てることを中心に据えながら編成しています。

このことにつきまして、12月の全校保護者会【26日付けで開催通知配布済み】で御説明いたします。御出席をお待ちしています。

東京都特別支援教育推進計画（第二期）では、「障害のある人々が何らかの形で社会とつながっており、その生きる姿が周囲の人々に様々な形で良い影響を及ぼしている状況を含め、「貢献」と表現している。」とあります（学校だより No.5 より）。社会とのつながりそのものが、子供たちの「社会貢献活動」となります。現在行っている、社会とのつながりの「仕掛け」を一部御紹介します。

**伊藤忠商事【清掃活動】**

中学部作業「グリーン班」では、専用の機材を使用し除菌清掃に取り組んでいます。近隣企業の会議室を除菌清掃させていただいています。隣で会議をしている場所での清掃に、緊張感をもって取り組んでいます。

**日本オラクル株式会社【プログラミング授業、喫茶利用】**

社員さんにボランティアとして来ていただき、「スクラッチ」というソフトを使って、希望者にプログラミングの体験の指導をもらいました。また、12月には、日本オラクル本社の中にある、カフェを利用した買い物体験を計画しています。

**パソナハートフル【買い物学習】**

昨年度より、小学部の児童が、青山一丁目から外苑前まで電車に乗車し、パソナハートフルでお菓子を買い物する地域での学習をしています。多くの社員の方々に協力いただき、子供たちのペースで安心して買い物学習をしています。

**近隣校との連携【都立港特別支援学校、國學院大學】**

港特別支援学校の生徒が本校に出張清掃し、その様子を中学部の生徒が見学し、清掃の体験をしました。2月には「マラソンの日」として、國學院大學陸上部の学生が来校し、児童・生徒と一緒に走る行事を行います。

**青山公園【新区画看板作り】**

東京都公園協会からの依頼で、Tree To Greenとのコラボの公園看板作りに取り組みました。文字のデザインと装飾を担当し、素敵な看板ができました。お披露目は、12月中旬の予定です。追って御紹介します。

**赤坂図書館【図画工作・美術作品での地域との交流】**

赤坂図書館の展示スペースに、学年ごとに「絵本から発想した絵」の展示や、本校の児童・生徒がベースを作った作品に、図書館職員や図書館を訪れた地域の方々にも参加していただく「参加型コラボ作品」を展示予定です。



令和6年度 12月予定表 都立青山特別支援学校

(文責：和泉澤、岩本)

青山人権週間 12/7(土)～12/13(金)  
12月のテーマ「ふわふわ言葉を使おう」

日	曜	予定	給食	スクールバス	日	曜	予定	給食	スクールバス
1	日				17	火		○	14:05/15:40
2	月	青山祭合同練習日	○	14:05/15:40	18	水	健康相談 図書ボラ(小3)	○	14:05
3	火		○	14:05/15:40	19	木	AM中3 歯科保健指導	○	14:05/15:40
4	水		○	14:05	20	金		○	14:05/15:40
5	木		○	14:05/15:40	21	土			
6	金		○	14:05/15:40	22	日			
7	土	青山祭 青山人権週間		14:05/15:40	23	月		○	14:05/15:40
8	日				24	火	給食(終)	○	14:05/15:40
9	月	振替休業日			25	水	終業式	—	<b>11:30</b>
10	火	避難訓練(火災)	○	14:05/15:40	26	木	冬季休業日始		
11	水	AM 中学部進路説明会 AM 全校・中学部保護者会	○	14:05	27	金			
12	木		○	14:10/15:45	28	土			
13	金	PM 全校・小高保護者会	○	14:05/15:40	29	日			
14	土				30	月			
15	日				<b>【お知らせ】</b> ・スクールバス乗車届(1月分)提出締め切りは、12月18日(水)です。				
16	月	ボッチャの日 PM 全校・小低保護者会	○	14:05/15:40					

東京都教育委員会後援の「リラクスパフォーマンス『シンデレラ』」のチケット割引案内チラシを配布いたしました。チラシ裏面に詳細ありますので、御覧ください。